

## 平成31年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b> <input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b> <input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b> <input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	堀内理恵
	<b>全体計画</b>			<b>経費区分</b>	<b>実施計画事業費</b>	<b>内線</b>	3248
<b>事務事業名</b>	4122 公共交通対策事業						
<b>所 属</b>	120500 市民環境部・市民課						
<b>施 策</b>	06033500 公共交通の確保						
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計					
	<b>科目</b>	020111 総務費・総務管理費・交通防犯費					
	<b>事業</b>	020000 公共交通対策事業					
<b>事業目的</b>				<b>事業概要・効果</b>			
市内の公共交通を確保するため、 ①須坂市地域公共交通会議が運営する「すざか市民バス」・「すざか乗合タクシー」の運行等を支援する。 ②屋代線代替バス運行等事業を支援する。 ③長野電鉄が実施する施設整備事業を支援する。				①須坂市地域公共交通会議がすざか市民バス・すざか乗合タクシーを運営することで市内の公共交通が確保され、地域の活性化が図れる。 ②沿線3市が支援することで、屋代線代替バス運行が維持できる。 ③長野電鉄の沿線自治体が支援することで、電鉄の安全性が向上し、沿線地域の活性化が図れる。			

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>平成27年度 実績</b>	<b>平成28年度 実績</b>
すざか市民バス、乗合タクシーの運行 屋代線代替バス運行事業補助金 長野電鉄の安全設備整備事業へ補助 107,654人	すざか市民バス、乗合タクシーの運行 屋代線代替バス運行事業補助金 長野電鉄の安全設備整備事業へ補助 114,553人
<b>平成29年度 実績</b>	<b>平成30年度 実績</b>
すざか市民バス、乗合タクシーの運行 屋代線代替バス運行事業補助金 長野電鉄の安全設備整備事業へ補助 108,584人	すざか市民バス、乗合タクシーの運行 屋代線代替バス運行事業補助金 長野電鉄の安全設備整備事業へ補助 103,095人
<b>平成31年度 予定</b>	<b>令和 2年度 予定</b>
すざか市民バス、乗合タクシーの運行 屋代線代替バス運行事業補助金 長野電鉄の安全設備整備事業へ補助	すざか市民バス、乗合タクシーの運行 屋代線代替バス運行事業補助金 長野電鉄の安全設備整備事業へ補助

指標名	すざか市民バス利用者数				
算式	毎月の運賃収入、回数券・定期券の売上から長電バス(株)が算出				
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標				108,200
	実績	112,862	106,625	100,650	
指標選定の理由	アンケートを実施、利用促進を図り利用者数を増加 ICカード「くるる」の導入による利便性が向上し利用者数を増加				
最終年度目標の根拠	すざか市民バス、すざか乗合タクシー合計利用者について平成26年度実績値を維持する				
指標名	すざか乗合タクシー利用者数				
算式	実数				
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標				1,800
	実績	1,691	1,959	2,445	
指標選定の理由	利便性を向上させ利用者数を増加				
最終年度目標の根拠	すざか市民バス、すざか乗合タクシー合計利用者について平成26年度実績値を維持する				
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		73,447	80,790
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		73,447	80,790
人員数(人)	正規職員	0.9	1.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.6	0.2
人員コスト	正規職員	6,435.0	7,150.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	747.0	249.0
	計	7,182.0	7,399.0
市民一人当たりの経費		1.5	1.7
総額		80,629.0	88,189.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	154	公共交通会議 委員・アドバイザー謝礼154
11節 需用費	11	事務用品9
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	72,390	須坂市地域公共交通会議への負担金51,002 屋代線代替バス8,015、長野電鉄への補助金13,519
その他	892	臨時職員賃金・社会保険料815、旅費・郵便料80

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	246	公共交通会議 委員・アドバイザー謝礼246
11節 需用費	27	会議用お茶8
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	79,520	須坂市地域公共交通会議への負担金45,870 屋代線代替バス8,700、長野電鉄への補助金20,800
その他	997	臨時職員賃金・保険料835、旅費144、郵便料18

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	高齢者の免許返納後の足の確保として、公共交通を維持していくことは必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	運転手不足により、バスの増便やルート変更は難しいが協議会の中で、より分かり易く利用しやすい公共交通への検討を行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	アンケートを実施する中で、あまり費用が掛からない変更を積極的に行っている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

高齢者の免許返納が注目を集める中、その受け皿である公共交通をいかに維持するか、積極的に利用していただけるよう周知を図る事が必要である。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>地域の公共交通を確保・維持することが大切。年度末に乗降者調査を行ったのでしっかり分析していく。引き続き使いやすい・わかり易い公共交通を目指し事業推進していく。</p>		<p>高齢者ドライバーの交通事故防止策による免許書返納と地域公共交通への利用を結び付け、今後益々増える交通弱者のための地域公共交通の確保・維持さらに充実が必要である。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	